

20th Anniversary

アリエッタ・フレスカ

ARIETTA FRESCA

ピアノコンサート



坂井 かほ子/坂井 恵子 (連弾)
ブラームス
《ハンガリー舞曲集》より 第1,2,3,5番



大脇 萌夏/水谷 かおり (連弾)
ドビュッシー
小組曲



折元 萌香
メンデルスゾーン
幻想曲 嬰へ短調 op.28
「スコットランド・ソナタ」



小池 真衣
リスト
ベトラルカのソネット
第104,123番



稲熊 佐江子/桐藤 友妃子 (連弾)
シューベルト
人生の嵐 D947



藤戸 直美/本多 一江 (連弾)
ラヴェル
スペイン狂詩曲



都築 聖世/菊池 タカミ (連弾)
シューベルト
ロンド D951



石黒 美有
スクリャービン
ピアノ・ソナタ 第2番
嬰ト短調 op.19
「幻想ソナタ」



前田 陽一郎
ワーグナー (モショウスキー編)
イゾルデの愛の死
ドリーブ (ドホナー編)
コッペリアのワルツ



榊原 涼子
ショパン
ドン・ジョヴァンニの
「お手をどうぞ」による
変奏曲 op.2



伊藤 仁美
ヤナーチェク
《霧の中で》より 第1曲
ショパン
バラード 第1番 ト短調 op.23



菅野 雅紀
ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 第28番
イ長調 op.101

2025年 5月17日(土)

13:00 開演 (12:30 開場 / 16:10 終演予定)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席(税込) 2,500円

プレイガイド
アイチケット 0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket>
芸文プレイガイド 052-972-0430

主催：アリエッタフレスカコンサート実行委員会 (佐野翠ピアノグループ)

マネジメント・お問い合わせ：クラシック名古屋 052-678-5310

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ぬ事情により、出演者、曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



曲目解説
関 志帆

プロフィール

坂井 かほ子

2歳よりピアノを始める。ピティナピアノコンペティションあしながおじさん賞を受賞。エレナリヒテルピアノコンクール第2位。東京音楽コンクール小学生1、2年生の部第1位。ムーシケピアノコンクール小学3、4年生の部第1位。及びグランプリ受賞。全日本学生音楽コンクール本選出場。シヨパンコンクール in アジア銀賞受賞。シレジア管弦楽団、他オーケストラと共演数回。ウクライナ支援コンサートに出演。ポーランドにてヨーロッパアカデミー受講、最終コンサートに出演。名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、4月より桐朋学園大学音楽学部へ入学予定。

坂井 恵子

4歳よりピアノ、6歳より作曲を始める。桐朋学園大学演奏学科を卒業。自作曲にて中国演奏旅行。NHKピアノ番組、ユニセフチャリティコンサートに最年少出演。全日本学生音楽コンクール名古屋大会高校生の部第1位。名フィルとの共演数回。チェコのヴァイオリニスト、チェリストとのコンサート、ウクライナ支援コンサート、ムーシケモーニングコンサート等に出演。武野晴久作曲ダンス初演をサントリーホールにて務める。Muse Tribute Concert(赤十字募金コンサート)を主催。現在、コンクール審査員、後進の指導にあたっている。

大脇 萌夏

愛知県春日井市出身。名古屋市立菊里高等学校を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業。第68回全日本学生音楽コンクール名古屋大会ピアノ部門中学生の部第3位。第35回愛知ピアノコンクール ソロ部門 大学・一般部門金賞。これまでに、野坂真奈美、柳河瀬貴子、水谷かおり、佐野翠、西川秀人、新井博江の各氏に師事。現在、ソロ・室内楽の演奏活動や後進の指導にも携わっている。

水谷 かおり

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て東京藝術大学器楽科卒業。その後パリ・エコールノルマル音楽院を審査員全員一致の成績で修了、翌年同音楽院演奏家資格を取得。パリ・シヨパン協会主催シヨパンフェスティバル、サルコルトーにてリサイタルなどヨーロッパ各地で出演。フランス・ポントワーズ国際コンクール1位。イタリア・ヴィオッティ・ヴァルセリア国際コンクール特別賞。名古屋にてソロリサイタル他、セントラル愛知交響楽団、ヘルリン弦楽四重奏団と共演。現在演奏活動他、後進の指導、審査等携わる。佐野翠、田辺緑、ジェルメーヌ・ムニエの各氏に師事。

折元 萌香

名古屋市出身。第16回日本演奏家コンクール第3位・名古屋市教育委員会賞。第15回ルーマニア国際音楽コンクール特別賞。その他コンクールにて多数受賞。学内選抜による菊里高等学校定期演奏会、桐朋学園大学演奏会に出演。イタリアのタティーニ音楽アカデミーにてティプロマ取得。これまでにピアノを鈴木理加子、立花洋、石原佳代子、佐野翠、西川秀人、新井博江の各氏に、室内楽を藤井一興、石島正博の各氏に師事。現在後進の指導にも携わる。

小池 真衣

東京藝術大学、同大学院修了。第13回全日本アールンピアノコンペティション 第2位(最高位)。第31回アジア国際音楽コンクール 第4位。第29回ヤングアーティストピアノコンクール 銀賞(最高位)。文化庁委託事業 新進演奏家育成プロジェクトにて、ソリストに選出。名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。これまでにピアノを尾川久美子、佐野翠、西川秀人、江口玲、関孝弘の各氏に、チェンバロを広沢麻氏に師事。現在はソロや伴奏での幅広い演奏活動の他、後進の指導にもあたっている。

稲熊 佐江子

名古屋市立菊里高等学校音楽科卒業。愛知県立芸術大学及び大学院修士課程修了。名古屋市文化振興事業団主催「第21回新進演奏家紹介オーディション」にて、優秀賞受賞。アリエッタ・フレスカ ピアノコンサート、ティナー・ヨッフエクラスコンサートなど数多くのコンサートに出演。カナダのセント・ジョーン弦楽四重奏団や、セントラル愛知交響楽団など数多くのオーケストラと共演。2013、2018、2021年電気文化会館にてソロリサイタル開催。2021、2022年5R hall&galleryにてソロリサイタルを開催。2024年10月12日にはサターモーニングコンサートに出演。2025年9月6日リサイタル開催予定。精力的なソロ活動の他、トリオクルヴェット、Four Notesとしてアンサンブル活動、パーティー、サロンコンサートにも多数出演。現在、名古屋柳城短期大学非常勤講師。

桐藤 友妃子

名古屋市立菊里高等学校音楽科、フェリス女学院大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。米・ボストンのニューイングランド音楽院に留学、同音楽院に於いてピアノ演奏科修士課程修了。第13回ピティナ全国大会 G 級に於いて奨励賞・味の素賞受賞。神奈川県立・第65回新人演奏会出演。1996年名古屋にて初リサイタル、2016年東京・名古屋にて音楽活動20周年リサイタル開催。ピアノを山崎孝、佐野翠、笠間春子、辛島伊緒子、カプリエル・チョドスの各氏に師事。

藤戸 直美

名古屋市立菊里高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業、同大学院修了。NHK「タベのひととき」、東海テレビ「喝采のコンサート」でのソロリサイタル。名フィル、蒲郡フィルと、グリーグ、ハイドン、ベートーヴェンピアノ協奏曲「皇帝」協演。ソリスト及び伴奏者として、カーネギーホール、ドイツ各都市、パリ、ウィーン、チェコ、中国などで演奏。また、室内楽、新作初演、CD録音、コンクール審査員などを務める。現在、金城学院大学非常勤講師。

本多 一江

名古屋市立菊里高等学校音楽科、愛知県立芸術大学ピアノ科卒業。伊藤仁美、佐野翠、山崎孝、田辺緑、谷康子の各氏に師事。2007年に北九州市にて宮川幸子氏と、ピアノデュオ・フェリーチェを結成。アルボ・ヴァルドマ、山根浩志各氏に師事。西南女学院短期大学保育科非常勤講師。北九州音楽協会常任理事。

都築 聖世

名古屋市立菊里高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学卒業演奏会に出演。田隅靖子、佐野翠、宇都宮淑子、武本京子、故三宅洋一郎、故小津恒子の各氏に師事。菊池タカミとの連弾で、第10回アリエッタ・フレスカ ピアノコンサート、豊田市役所ロビーコンサート、豊田市民クラシックコンサートなどに出演。又、豊田市内の高齢者のためのサロンコンサートなどソロでの演奏や、コーラスの伴奏者としても活動している。

菊池 タカミ

名古屋市立菊里高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。吉田郁子、佐野翠、故松岡貞子、池本純子の各氏に師事。第17回ピティナピアノコンペティションデュオ特級(2台ピアノ)全国大会奨励賞。都築聖世との連弾で、第10回アリエッタ・フレスカ ピアノコンサート、豊田市民クラシックコンサート、豊田市役所ロビーコンサートなどに出演。現在、名古屋音楽学校講師。

石黒 美有

名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京藝術大学器楽科卒業。伊・チェゼーナ国立音楽院修士課程を最高点で卒業。これまでに江口寿子、武田宏子、武田真理、ヴァレリア・セルヴァンスキー、佐野翠、西川秀人、ヴィクトリア・ポンテコリボリ、ルイーザ・タンガネッリ、ボリス・ベトルジャンスキーの各氏に師事。ピティナ B 級、C 級、G 級、コンチエルト部門上級で全国決勝大会上位入賞。中部シヨパン学生音楽コンクール高校の部銀賞。伊ローヴェレ・ドーロ国際ピアノコンクール第4位。カスティリヨン・フィオレンティーノピアノコンクール第1位。サン・ジェミニ国際ピアノコンクールにて第3位。2010年日本に帰国後、後進の指導に力を注ぐ。名古屋音楽大学非常勤講師、かすみミュージックスクール専門コース講師。

前田 陽一郎

名古屋市立菊里高等学校、東京藝術大学を経て桐朋学園大学院大学修了。ニューヨークのSMF音楽コンクールで優勝後、音楽祭に招聘され協奏曲を共演やリサイタルを開催。秋山和慶氏指揮、中部フィルハーモニー交響楽団とベートーヴェンの協奏曲を共演。2022年チェコ音楽の祭典にて musica panenka 賞(最高位賞)を獲得、リサイタルを開催。指揮者として主にピアノ関連のコンサート中心に活動、小林愛実、角野隼人氏らと共演。地元小牧市では桃花台文化親善大使としてトークたっぷりの市民講座や演奏会は好評を博している。全日本ピアノ指導者協会正会員。

榎原 涼子

名古屋市立菊里高等学校音楽科卒業。愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ科卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科ピアノ専攻修了。ドイツ・カールスルーエ音楽大学ソリストコースを満場一致で修了。ドイツ国家演奏家資格を取得。第3回ハリーナ・チエルニー・ステファンスカピアノ国際コンクール(ポーランド)第4位。岡本草子、佐野翠、ヴァティム・サハロフ、角野裕、ハン・カヤの各氏に師事。演奏活動を行うほか、これまでに愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ科非常勤講師を務めるなど後進の指導にも力を注いでいる。

伊藤 仁美

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。全日本学生コンクール高校生の部入賞。名古屋音楽バンクラブ賞受賞。ギロツク協会主宰。フィビヒ、ヤナーチェク、ドヴォルジャークなどチェコの作曲家の楽譜とCDを全音楽譜出版社から出版。ギロツクの抒情小曲集、ピアノ小品集、連弾作品集の楽譜とCDをヤマハミュージック・メディアから、BASIC HANONをハンナ社から出版、その他フォンテック、ピクチャーからCDをリリース。

菅野 雅紀

東京藝術大学、同修士課程を経て博士課程を修了。博士(音楽)を取得。ロームMF奨学生としてリスト音楽院に留学。全日本学生音楽コンクール全国1位、ルドルフ国際1位、ポルト国際第3位他、入賞多数。2017年よりシューマン・メンデルスゾーンのリサイタルシリーズを展開中。現在、聖徳大学音楽学部教授、武蔵野音楽大学講師。(公財)日本ピアノ教育連盟理事・関東甲信越副支部長、(一社)日本音楽協会荒川プランチマネージャー。